

学 校 名	学 年	教 科
川越中学校	1 年	技術・家庭（技術分野）

1 学習のねらい等

学習のねらい	<p>○身近な生活で、ものづくりについて関心を持ち、工夫して製作しようとする意欲・態度が身につく。</p> <p>○加工の基礎技術を製作にいかし、目的に応じた作品を完成できる。</p> <p>○工具を扱うための基礎的な技術を身につけるとともに、安全に取り扱うことができる。</p> <p>○安全や事故、けが防止のための注意や環境整備ができる。</p> <p>○コンピュータの仕組みや操作を学び、ソフトウェア等を利用して情報を適切に活用できる。</p> <p>○高度情報化社会における、情報機器の安全な利用方法とモラル意識・態度が身につく。</p> <p>○栽培に関する興味・関心を持って、適切な栽培育成をすることができる。</p>
使用教材	<p>教科書：技術・家庭 技術分野（東京書籍）</p> <p>情報機器，木工教材，栽培教材</p>

2 評価の観点および方法

	評価の観点	評価の方法
①生活や技術への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・ものづくりに関する技術について関心をもち、作品をよりよくするためにその知識と技術を進んで活用しようとする。 ・コンピュータの活用等に関する技術について関心をもち、生活をよりよくするためにその知識と技術を進んで活用しようとする。 ・産業技術や情報技術、栽培技術等に関心をもち、進んで学習しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業への取り組み状況 ・ 定期テストや小テスト ・ 学習プリント
②生活を工夫し創造する能力	<ul style="list-style-type: none"> ・習得した知識・技術を活用し、工夫して作品・表現等にいかすことができる。 ・目的に応じて材料や素材を加工・設計し、計画的、合理的に製作できる。 ・加工技術、産業技術、栽培技術、情報技術にいかすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業への取り組み状況 ・ 課題への取り組み ・ 定期テストや小テスト ・ 学習プリント
③生活の技能	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて基礎的な技術を身につけることができる。 ・基礎的な技術を適切に活用し、正確に製作課題等に応用できる。 ・基礎的な技術を適切に活用し、身近な生活に課題を持って応用・発展させることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作品の製作状況 ・ 適切な情報活用と処理 ・ 定期テストや小テスト
④生活や技術についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・技術と社会との関わりを理解し、身近な生活と技術についての基本的な知識について理解できる。 ・状況や目的に応じて必要な技術に関する知識や理解を身につけることができる。 ・安全や環境に配慮した知識・理解をもつことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業への取り組み状況 ・ 定期テストや小テスト ・ 学習プリント

3 学習計画

各単元と主な学習内容	観点別評価の具体例
<p>各2時間設定</p> <p>1. けがき</p> <p>①図面の読み取り</p> <p>②けがき1</p> <p>③けがき2</p> <p>④仕上り寸法と切断線の確認</p> <p>2. 部品の切り出し</p> <p>⑤のこぎり引き1</p> <p>⑥のこぎり引き2</p> <p>3. 部品加工</p> <p>⑦かんながけ1</p> <p>⑧かんながけ2</p> <p>4. コンピュータ</p> <p>⑨・ネットワーク, 情報モラル</p> <p>⑩ワープロ, 画像処理</p> <p>5.組み立て</p> <p>⑪くぎ打ち1</p> <p>⑫くぎ打ち2</p> <p>⑬くぎ打ち3</p> <p>6. コンピュータ</p> <p>⑭～まとめ 発表</p> <p>7. 「作物の栽培」(栽培)</p> <p>～⑰・種まき, 水やり, 間引き, 収穫</p>	<p>①生活や技術への関心・意欲・態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コンピュータやものづくり, 栽培に興味がある。 ・ 積極的な授業参加。(出席状況含む) ・ 仲間と協力して相互に活動することができる。 ・ 安全に配慮し, ルールを守って機器・道具を利用できる。 ・ 指示通り授業が受けられる。 ・ 根気よく作業ができる。 ・ 作業後の片づけ, 掃除ができる。 <p>②生活を工夫し創造する能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題に対して基礎的な技術を活用し, 道具や材料を工夫して解決できる。 ・ 構造を理解し, 強度に応じて板材の役割を理解できる。 (側板, 底板, 背板, 幕板, 貫き) ・ 自ら材料や情報を取捨選択し, 加工・処理しようとする。 ・ 身近な作物の育成について, 適切な栽培方法を考えることができる。 ・ ソフトウェアの各機能を活用して, 目的に応じた内容を表現できる。 <p>③生活の技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機器の起動・終了, ソフトウェアの各機能について適切に操作ができる。 ・ 加工目的に応じて, 適切な道具を選び, 正確な計測, 切削, 接合, 仕上げができる。 (けがき, 材料取り, のこびき, かんながけ, 穴あけ, くぎ打ち, 塗装) ・ 作物の適切な栽培管理・作業ができる。 <p>④生活や技術についての知識・理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報機器の各装置の仕組みやソフトウェアの機能を理解できる。 ・ 情報機器の安全・適切な利用, 道具の安全な使い方について理解できる。 ・ 加工道具の用途等について理解できる。 ・ 製作方法の計画的, 合理的な手法について理解できる。 ・ 作物の適切な栽培管理について理解できる。

4 学習方法についてのアドバイス

学習方法	学校	<ul style="list-style-type: none"> ○ チャイムが鳴るまでに授業の準備をして, 着席しておこう。 ○ 授業中は先生の話を中心して聞き, 指示通り作業をしよう。 ○ 分からないことがあったら, 友達や先生に尋ねよう。 ○ 配布プリントはきちんとファイルに閉じよう。
	家庭	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習プリントの課題について, 身近な生活に置き換えていろいろ考えてみよう。 ○ 情報機器の安全な活用方法について, 保護者と一緒に考えよう。 ○ 身近な木材加工製品がどのようところに利用されているか考えよう。 ○ 身近な木材製品がどのように加工されているかを考えよう。 ○ 観葉植物や家庭菜園などに興味を持とう。